

MOKUmoku Report

第4号 2011年(平成23年) 8月30日号

木材・建材・住宅情報満載!

この度の東日本大震災により、多くの住宅が全壊や半壊等の被害にあわれました。その大半が津波による被害でしたが、日本国内ではこれまでに以上に地震に強い住宅への関心が高まってきています。日本列島は、いつ・どこで地震が起きてもおかしくない場所に位置しており、地震への対策が急務とされてきました。そこで今回は『地震に強い家づくり』について特集したいと思います。

耐震・免震・制震とは…

| | | |
|--------------|--|------------------|
| <p>耐震とは…</p> | <p>壁や柱など建物の構造自体を強化し、建物そのもので振動エネルギーを受け止め、その力に耐えられるようにする方法・構造。</p> | <p>代表的な耐震設計例</p> |
| <p>制震とは…</p> | <p>鋼やゴムなどを使用したダンパーという振動軽減装置などを壁や柱、屋上に設置し建物の揺れを制限する方法・構造。</p> | |
| <p>免震とは…</p> | <p>地面と建物の中に入れた免震装置が振動エネルギーを吸収し、建物に振動が伝わらないようにする方法・構造。</p> | |

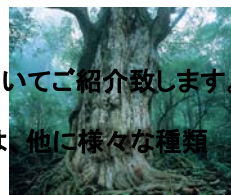
地震対策の考え方には、『耐震』、『制震+耐震』、『免震+耐震』があげられます。耐震とは地震の揺れに対し、建物が破損しないよう頑丈にして『地震に耐える』考え方です。ただ、地震の揺れに耐えることでどこかへ負担がかかります。そのため、耐震だけではなく**プラス制震・免震**で負担を軽減させる方法がとられるようになってきました。地震の揺れを建物に伝えない『免震システム』は、地震対策の効果はかなり高いのですが**300~400万程度**のコストがかかり、地盤や敷地などにも制約があります。一方、地震の揺れを低減させる『制震』は、地震による建物の揺れは免震よりも大きくなりますが地盤や敷地に制約なく価格も免震の1/4~1/5程度になってきました。

次回は、当社で扱っております商品、住宅用『制震システム』についてご紹介いたします。

MOKUチェック！！

「MOKUチェック」第二弾としまして、今回は日本で最も多く植林している木材である「杉」についてご紹介致します。

～杉の種類～ 杉には秋田杉や吉野杉など、よく聞かれる名称がありますが国内には他に様々な種類の杉があります。そこでいくつかご紹介致します。



| | |
|----------|--|
| 屋久杉(薩摩杉) | 鹿児島県(屋久島)に生息する杉。現在、世界遺産に登録されています。樹齢100年以上のものを「屋久杉」。その他を「小杉」と呼びます。 |
| 神代杉 | 主に秋田・山形・伊豆半島で採掘される杉。数百年間、火山灰の中に埋もれていた杉に石灰が混入した水が浸透し、科学的に黒く発色しているといえます。 |
| 魚梁瀬杉 | 高知県(馬路村魚梁瀬)で産出される杉。別名(土佐杉)ともいわれ、その歴史は古く「杉」の日本三大美林(※)の一つでもあります。 |

※三大美林と呼ばれる林には、天然の物と、人口の物の2種類があります。

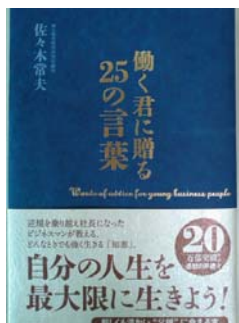
- ・天然の三大美林 ①青森ヒバ ②秋田スギ ③木曾ヒノキ(長野県)
- ・人工の三大美林 ①吉野スギ(奈良県) ②天竜スギ(静岡県) ③尾鷲ヒノキ(三重県)

その他、山形県にある、西山杉や金山杉等日本全国に約30種類以上もの杉材があります。杉は古来より日本住宅に使われてきた代表的な樹木です。皆さんもその土地ならではの日本の木(国産材)を調べてみてはいかがでしょうか？

- Q 各都道府県では、その土地のシンボルとしての“木”を設定しています。(例えば青森県では“ヒバ”)では、①東京都 ②福島県 ③香川県 ④大阪の“木”は何でしょう？
※答えは次回の当社ブログにて！！

クイズ！

涼しくなった夜にぜひ読んでください！



『働く君に贈る25の言葉』

著者：佐々木 常夫
発行所：WAVE出版
定価：本体1400円(＋税)

奥さんが肝臓病とうつ病を患う中で、自閉症の長男を含む子供3人を育てる生活。それでいて東レの第一線で仕事を遂行してきた著者だからこそ描くことのできた、出会いや達成感など、豊かな職場生活を送るための「知恵」に満ちた本です。25の言葉はどれも心に響きます。

- ・『「目の前の仕事」に真剣になりなさい。きっと、見えてくるものがある。』
- ・『運命を引き受けなさい。それが生きるということです。』



『憂鬱でなければ仕事じゃない』

著者：見城 徹 藤田 晋
発行所：講談社
定価：本体1300円(税別)

本の構成は、タイトルになっている言葉を始めとする数々の見城徹氏の言葉と意味が紹介され、次のページにこの言葉にまつわる見城徹氏の文章と藤田晋氏の文章が続く。珠玉の言葉は35に上る。見城氏のストイックな言葉には、正直ビリビリ来す！

- ・「これほどの努力を、人は運という」
- ・「小さなことにくよくよしろよ」
- ・「無償の行為こそが最大の利益を生み出す」